

決 算 報 告 書

(第 15 期)

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 31 日

社会医療法人笠置記念胸部外科
愛媛県松山市末広町 18 番地 2

貸借対照表

社会医療法人笠置記念胸部外科

令和 7年 3月31日 現在

単位：円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流 動 資 産】	【 184,610,571】	【流 動 負 債】	【 679,644,501】
現 金 及 び 預 金	44,813,339	買 掛 金	60,078,966
保 険 未 収 入 金	103,502,431	短 期 借 入 金	150,000,000
薬 品	10,611,982	未 払 金	12,256,713
貯 蔵 品	4,821,149	未 払 費 用	34,103,299
立 替 金	423,198	未 払 法 人 税 等	81,400
短 期 貸 付 金	285,209,702	未 払 消 費 税 等	471,900
短 貸 付 1	184,191,001	預 り 金	6,429,896
仮 払 金	122,240	仮 受 金	8,184
前 払 費 用	159,200	1 年以内返済予定長期借入	404,618,000
未 収 入 金	5,495,001	賞 与 引 当 金	11,596,143
貸 倒 引 当 金	△454,738,672	【固 定 負 債】	【 708,454,068】
【固 定 資 産】	【 283,461,078】	長 期 借 入 金	577,361,000
(有 形 固 定 資 産)	(277,343,166)	長 期 未 払 金	13,783,000
建 物	42,239,976	役 員 借 入 金	48,905,066
建 物 附 属 設 備	1,879,559	退 職 給 付 引 当 金	31,585,002
構 築 物	397,642	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	36,820,000
医 療 用 器 械 備 品	29,295,628	負 債 合 計	1,388,098,569
車 両 運 搬 具	2		
工 具 器 具 備 品	16,797,734		
土 地	186,732,625		
(無 形 固 定 資 産)	(1,241,129)	純 資 産 の 部	
電 話 加 入 権	1,241,129	【株 主 資 本】	【 △920,026,920】
(投 資 そ の 他 の 資 産)	(4,876,783)	資 本 金	0
出 資 金	1,000	(利 益 剰 余 金)	(△920,026,920)
差 入 保 証 金	52,000	そ の 他 利 益 剰 余 金	△920,026,920
敷 金	360,000	繰 越 利 益 剰 余 金	△920,026,920
リ サ イ ク ル 預 託 金	10,490		
保 険 積 立 金	3,754,380		
長 期 前 払 費 用	698,913	純 資 産 合 計	△920,026,920
資 産 合 計	468,071,649	負 債 ・ 純 資 産 合 計	468,071,649

損益計算書

社会医療法人笠置記念胸部外科

自 令和 6年 4月 1日

至 令和 7年 3月31日

単位：円

科 目	金 額	
【売 上 高】		
保 険 請 求 収 入	720,808,027	
自 由 診 療 収 入	17,362,858	
そ の 他 収 入	21,495,001	759,665,886
【売 上 原 価】		
期 首 棚 卸 高	11,590,105	
薬 品 仕 入 高	129,282,241	
給 食 材 料 仕 入 高	7,818,114	
医 療 消 耗 品 仕 入 高	69,061,315	
検 査 料	8,436,358	
＊ ＊ 合 計 ＊ ＊	226,188,133	
期 末 棚 卸 高	△10,722,320	215,465,813
売上総利益金額		544,200,073
【販売費及び一般管理費】		626,381,737
営業損失金額		△82,181,664
【営 業 外 収 益】		
受 取 利 息	29,223	
雑 収 入	4,154,959	4,184,182
【営 業 外 費 用】		
支 払 利 息	14,155,244	
雑 損 失	9,680,990	23,836,234
経常損失金額		△101,833,716
【特 別 利 益】		
固 定 資 産 売 却 益	909,090	
貸倒引当金戻入益	3,885,438	4,794,528
【特 別 損 失】		
固 定 資 産 除 却 損	1	
退職慰労引当金繰入	2,630,000	
退職給付引当金繰入	3,140,451	
法定福利費特別損失	1,743,476	
前期損益修正損	8,776,000	16,289,928
税引前当期純損失金額		△113,329,116
法人税、住民税及び事業税		81,400
当期純損失金額		△113,410,516

販売費及び一般管理費

社会医療法人笠置記念胸部外科

自 令和 6年 4月 1日

至 令和 7年 3月31日

単位：円

科 目	金 額
役 員 報 酬	31,560,000
給 与 手 当	324,976,786
賞 与 引 当 金 繰 入	23,115,665
法 定 福 利 費	46,571,042
福 利 厚 生 費	6,015,546
旅 費 交 通 費	14,458,123
通 信 費	2,092,039
交 際 費	2,525,395
寄 付 金	841,100
減 価 償 却 費	26,806,476
賃 借 料	272,736
地 代 家 賃	1,776,012
保 険 料	20,413,352
修 繕 費	1,954,195
水 道 光 熱 費	12,090,195
車 両 費	302,034
消 耗 品 費	6,880,733
租 税 公 課	32,990,410
運 賃	62,119
広 告 宣 伝 費	6,295,553
支 払 手 数 料	9,253,391
諸 会 費	1,440,483
新 聞 図 書 費	2,172,803
管 理 諸 費	47,502,626
研 修 費	289,772
雑 費	3,723,151
合 計	626,381,737

重要な会計方針等の記載及び貸借対照表に関する注記

継続事業の前提に関する注記

当法人は、当会計年度において、113,410 千円の当期純損失を計上し、当会計年度末において、920,026 千円の債務超過となっており、継続事業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

当法人は、当該状況を解消すべく、経営改善計画を策定し、当該計画に従って、ベッドコントロール見直しによる救急患者受入体制の整備、コロナ患者の早期診断及び受け入れ体制の整備、看護スタッフの増員、リハビリ提供体制の強化を図り、収益改善への努力を続けております。このほか当法人の得意とする漏斗胸治療のために全国から来院頂くための動線として、遠隔診療を本格的に導入することを検討しております。

しかしながら、これらの対応策に関する計画をもってしても、長引く新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、早期に債務超過を解消することは困難であるため、現時点では、継続事業の前提に関する重要な不確実性が認められます。

なお、計算書類は継続事業を前提として作成されており、継続事業の前提に関する重要な不確実性の影響を計算書類に反映しておりません。

また ejs グループ及び ejs ケアサービスに対する貸付金については、当法人にとって大変不本意であり、早急に回収するよう刑事裁判を申し立てし、更に民事裁判を検討しています。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法は最終仕入原価方法による原価法である。

2. 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は建物及びソフトウェアが定額法でそれ以外は定率法である。なお、平成 28 年 4 月 1 日以降取得した建物付属設備並びに構築物については、定額法を採用している。

3. 引当金の計上基準

(ア) 貸倒引当金の計上基準

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については法定繰入率により、回収不能見込額を計上している。但し、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

(イ) 賞与引当金

賞与の支出に備えるため、当事業年度における支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(ウ) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職金規定に基づく期末要支給額により計上している。

(工) 役員退職慰労引当金

内規に基づき、常勤役員の期末退職慰労金に相当する金額を計上している。

4. 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。控除対象外消費税等については、発生会計年度の期間費用としている。ただし、資産に係る控除対象外消費税等のうち、固定資産に係るものは長期前払費用に計上し5年間で償却している。

5. 補助金の会計処理

運営費補助金については補助対象の費用と対応させるため、事業収益に計上している。

貸借対照表に関する注記

1. 減価償却累計額の金額

有形固定資産の減価償却累計額	336,274 千円
----------------	------------

2. 担保に供している資産及び担保に係る債務

(1) 担保に供している資産

土地	186,732 千円
建物	42,239 千円
医療器械備品	9,003 千円
保険未収入金	99,602 千円

(2) 担保の目的たる負債

短期借入金	150,000 千円
一年以内長期借入金	381,585 千円
長期借入金	213,086 千円